

## 大泉・石神井・三原台周辺

## まちづくりニュース

1号

【発行】大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会

## ～まちづくり協議会からのご報告～

これからのまちづくりの取組みと今後の進め方を紹介します！

## 大泉・石神井・三原台周辺地区のまちづくり

大泉・石神井・三原台周辺の地域は、

- ・狭あいな道路により不整形な街区が形成
- ・行き止まり道路
- ・商店街にも通過交通が流入
- ・渋滞誘発や交通安全対策上の危険が内在

など、良好な住環境を形成するために解決すべき課題を抱えています。

一方で、国等が事業化を進める外環本線の整備は、今後の周辺地区のまちづくりの進行に影響を及ぼすことが予見されます。

そこで、練馬区では『今後、どのようにまちを創っていくのか』を、周辺地区の皆様と協議し、いつまでも住み続けられるまちの実現に向けた整備・保全の方針等を取りまとめます。

大泉・石神井・三原台  
周辺のまちづくりの大  
切なお知らせです

## 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会

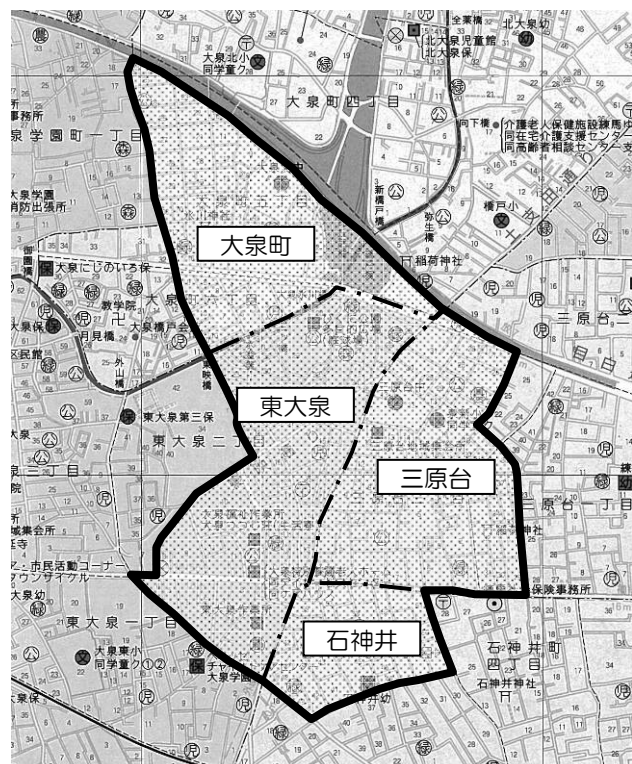
まちづくりの話し合いを行う場として、大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会を発足しました。委員の方は公募により、「まちづくりの話し合いの範囲」※（右図）から選出されています。

この協議会では、練馬区都市計画マスタープランや既定の都市計画等を踏まえてまちの課題を確認し、まちづくりの方向性やあり方について検討します。

8月25日（木）には**準備会**を行い、メンバーの顔合わせと自己紹介を行いました。9月22日（木）には**第1回まちづくり協議会**を開催し、地域の課題について委員の皆様から貴重なご意見を頂戴致しました。（中開参照）

※：「まちづくりの話し合いの範囲」は、大泉ジャンクション改変部を中心に都市計画道路、生活幹線道路、主要道路に囲まれた範囲を対象としています。

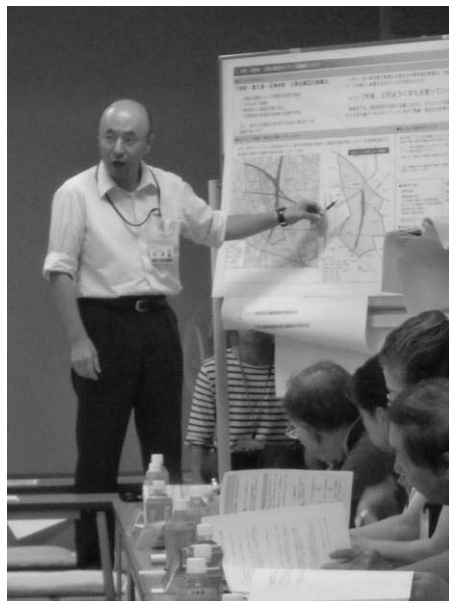
## 〈まちづくりの話し合いの範囲〉



# 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会(準備会)



準備会会場の様子



まちづくりの課題についての説明

8月25日(木)に開催された準備会では、練馬区から協議会の進め方やまちづくりの課題について説明があり、その後、委員の皆様にご自己紹介をして頂きました。

まちづくりの課題に対しては、多くの熱心な委員の方から意見や質問がありました。以下に、準備会での意見・質問一覧を示します。

## 準備会での意見・質問一覧(抜粋)

協議会にむけて	<p>Q. まちづくりの話し合いの範囲の設定について確認したい →都市計画法施行令第8条1項三号に基づいており、なおかつ他地域よりも広い範囲を設定しています。</p> <p>Q. 事前に電話で確認した時、町会からは1人しか参加できないと言われたが、実際はどうか？ →誤解があったようです。参加者多数の場合、少なくとも各町会からお一人は参加していただくという主旨です。</p> <p>Q. 仮に外環、その2の事業が無くなった場合、この協議会で話し合った内容はどのように活かされるのか？ →当協議会は、まちづくりの前提条件として外環、その2の事業を位置付けています。外環とその2事業の計画が変わるなど、前提条件が変わったら、その条件にあったまちづくりに変更していきます。</p>
参加にむけて	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者同士、いっしょに勉強しながらまちづくりの役に立ちたい。</li> <li>・商店街と他地区のまちづくりに関わった人間として、自分自身勉強しながら貢献できればと思う。</li> </ul>
まちづくりに関する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・道路網、バス網等が十分でないので、道路事業を含めたまちづくりの役に立ちたい。</li> <li>・道路整備後だけでなく、工事中に通学路がどうなるのか心配である。</li> <li>・道路の計画地だけの計画ではなく、道路の周辺に及ぶ様々な影響(騒音や埃、工事車両の通行など)も考えてまちづくりをして欲しい。</li> <li>・子供達にとって住み良い安全なまちづくりが出来ることを望んでいる。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「練馬に住み続けていただけるような魅力あるまちを目指す」に心うたれた。</li> </ul>

# 第1回 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会



グループ協議の様子



グループ別の課題の発表

9月22日（木）に開催された「第1回 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会」では、2グループに分かれてまちづくりの課題について協議を行いました。

気づいたことを紙片に書いて項目ごとにまとめて白紙に張り込み、グループ内の意見を集約して、最後に発表を行いました。

主な意見を以下に示します。

## 主なご意見

### 土地利用

- バランスのとれた土地利用を図る
- 居住範囲の拡大を図る（純然たる住宅地で良い）
- 商業地域化には疑問を感じる
- 幹線道路によってまちが隔てられるのは避けたい
- 集合住宅への誘導には疑問を感じる
- 今後、風致地区の扱いをどうするかが課題

### 道路・交通環境

- 歩道の幅員を広げて欲しい
- 歩道と合わせて自転車道の充実を図って欲しい
- 電線を地中化して安全に歩ける道にして欲しい
- 都や区の予算を使って公共交通機関を整備して欲しい（住民に優しいバス路線の確保）
- 適切な一方通行道路や、住民以外の車両進入禁止道路を設定して欲しい
- 東西軸の渋滞を解消して欲しい

### 生活環境

- 樹林地、河川、公園の自然環境の保全を図る
- まちなかに生息する生物の保全を図る
- 川はコンクリ護岸でなく自然な感じのものに
- 区の出張所や図書館といった公共施設の充実
- 店舗は路上・歩道駐車しないよう、十分な荷下ろしスペースを確保するよう指導して欲しい
- スポーツのできる施設が近くにあると良い
- 地下道などが冠水しないようにして欲しい

### 都市環境

- 排気ガスの影響を減らして欲しい
- 街路樹が路面を被うようでない、緑のネットワークとは言い難い
- 外環工事が始まるまでの更地の土地利用を工夫して欲しい（緑地として）
- 練馬区みどり30推進計画を達成して欲しい
- 八の釜の清水を保全して欲しい
- 白子川のカルガモ、アユを保全して欲しい
- 外環の上に公園などを整備して欲しい

### 防災

- 消防団の拠点施設の充実を図る
- 災害難民受け入れ施設を整備して欲しい
- 避難拠点までの避難ルートが狭く、わかりにくい
- 消防水利に戸建て井戸を活用できないか
- 防災対策の優先順位の明確化
- 近隣住民同士でコミュニケーションを図っておくことが重要だと思う

### その他

- 八の釜を残すか、無くすのであれば、相当する物をつくって欲しい
- 若年層の意見を聞かなくて良いのか
- 長期のビジョンを持って計画を立てるべき

# 事務局からのお知らせ

大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会は練馬区立三原台地域集会所で開催しております。会場の都合で手狭ではありますが、傍聴も可能となっております。

まちづくり協議会に関心のある方は是非足をお運び下さいますようお願いいたします。

また、協議会の議事概要や資料を練馬区ホームページで公開しております。お気づきの点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。



練馬区トップページ > 区政情報 > まちづくり・都市計画 > 各地域ごとのまちづくり > 大泉・石神井・三原台周辺のまちづくり  
<http://www.city.nerima.tokyo.jp/kusei/machi/kakuchiiki/gaikan/index.html>

## 第3回 大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会の開催予定

日時：平成23年10月20日（木） 19：00～21：00

場所：練馬区立三原台地域集会所

テーマ：

- ・まちづくり事例紹介
- ・まちづくりの方針についての意見交換
- ・施行範囲、施行時期についての意見交換

### お問い合わせは、事務局まで……

大泉・石神井・三原台周辺まちづくり協議会 事務局

練馬区 環境まちづくり事業本部 都市整備部 西部地域まちづくり課

（担当：渡邊、木村、大塚）

電話：03-5984-1278

メール：SEIBU03@city.nerima.tokyo.jp